

令和2年度 葛が谷地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリア内には5地区があり、ニュータウンと古くからの農家が多い地域など、地域のカラーに大きく差がある。ニュータウンでは他都市からの呼び寄せが多く、区全体の高齢化率も増加している。地域課題、住民層がそれぞれの地区ごとに大きく異なっているため、職員が部門を超えて担当制で各地域に積極的に関わるとともに、5職種間で密に情報共有や課題解決を図っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・より身近な場所での介護予防・社会参加の居場所づくりを、アセスメントによりエリアを選定し住民にはたらきかけを行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・企業、店舗職員向け認知症サポーター養成講座の提案、開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・介護者のつどいを開催し勉強だけではなくピアカウンセリングの場として介護の不安・負担を軽減する場を提供します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	月1回の5職種会議において、地域状況の共有を行います。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ禍で地域活動の継続が困難になっている中で、感染予防のため中止していた活動をどのように再開させていくか、地域の方々とともに検討することができた。月1回以上の5職種会議においては、地域状況の共有を密に行い、ケアプラザとしての支援方針を決定していくことができた。  
 企業の協力を得て、PRのチラシや連絡先を掲載したマグネットを作成し配布することで、ケアプラザを広く周知したり、買い物支援なども企業への働きかけにより実現している。  
 今後も地域の方々とともに、様々な機関や企業と協力しながらより良い地域となるよう検討していく。

区からのコメント

コロナ禍において、活動が困難な状況もあった中、分野を問わず事業を企画したり、包括担当も高齢分野に限らず地域活動の支援に入ったりするなど、幅広い視野を持ち様々な手法で地区支援を行っていただいたと思います。  
 5職種の連携が良い形で取れており、様々な地域の情報をそれぞれの視点から分析し、活用していただいています。  
 また、個々のケース支援においては、個別支援にとどまらず、地域課題の把握という視点を持ち取り組んでいただきました。  
 担当する地区が多く、その特徴も様々ですが、ケアプラザ全体でもれなくすべての地区を支援し、地域の状況については、圏域カンファレンスや地区支援ミーティングを通して、共有ができています。  
 引き続きケアプラザの場を活かした活動や取り組みを進めていけると良いと思います。

# 令和2年度葛が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザは横浜市の公共施設であることを認識し、常に地域住民や利用者の視点にたった対応を心がけるとともに、介護保険サービス事業者等に対しても公正中立な立場にたち、利用者やその家族に介護保険サービス事業者を紹介する際は、偏りが生じない様に情報提供します。	関連する法律・諸規定を遵守し、社会福祉を担う職員として、公私ともに常に良識を持った行動をとることを心がけます。その取り組みとして、コンプライアンスハンドブックを全職員が携帯し、公正・中立な立場で業務にあたります。また、法令順守のみにとどまらず、積極的に市民の願いや期待に応え、行動することを目指します。
実績	居宅介護支援事業所の紹介の際は、複数の事業者の情報を伝え、相談者が選択でき、不利益が生じないよう情報提供を行いました。また、情報提供を行う際、特定の事業所に偏る事が無いよう、情報収集に努めるとともに常に所内で情報共有を行いました。	①コンプライアンス研修 コンプライアンスハンドブックの確認(1回/職員全体研修) ②個人情報保護研修 個人情報の重要性、横浜市の公共施設として求められる姿勢など(1回/職員全体研修)

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ(遅らせる)」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるような、ケアマネジメントが実践できている。 ○心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントができています。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立し日常生活を営むことができるよう支援を行うと同時に、利用者の家族が身体的、精神的負担を軽減できるよう介護計画(居宅サービス計画)を作成します。身近な相談・支援の窓口としての機能が発揮できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金・実費負担	/	/
職員体制	非常勤: 1	常勤 : 2 非常勤: 2
契約者数	352	124

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者一人ひとりの生き方を大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。また、ご家族に対しては単なるサービス提供の場ではなく、安心して生活上の相談ができる身近な窓口として、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように取り組みます。		

実施体制	【実施日数】 358日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 33	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金・実費負担	【1割負担の場合】 要介護1:602円 要介護2:711円 要介護3:820円 要介護4:930円 要介護5:1,039円 入浴:52円 食事:800円		
職員体制	常勤:2名 非常勤:23名		
契約者数等	【延べ利用者数】 6,992 【契約者数】 70	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】

**令和2年度「葛が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

(単位：円)

**収入の部**

科目	当初予算額 (A)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,552,084	15,552,084	16,065,358	△ 513,274	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)		0		0	
雑入	0	0	0	0	
印刷代		0		0	
自動販売機手数料		0		0	
その他		0		0	
その他	0	0		0	
収入合計	15,552,084	15,552,084	16,065,358	△ 513,274	

**支出の部**

科目	当初予算額 (A)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,595,000	11,595,000	10,107,826	1,487,174	
本俸	11,595,000	11,595,000	10,107,826	1,487,174	
社会保険料		0		0	
手当計		0		0	
健康診断費		0		0	
勤労者福祉共済掛金		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額		0		0	
その他		0		0	
事務費	2,365,388	2,365,388	2,257,045	108,343	
旅費	10,000	10,000	2,202	7,798	
消耗品費	420,000	420,000	392,210	27,790	
会議贈い費	0	0		0	
印刷製本費	160,000	160,000	155,344	4,656	
通信費	420,000	420,000	409,526	10,474	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)		0		0	
その他		0		0	
備品購入費	100,000	100,000	87,200	12,800	
図書購入費		0		0	
施設賠償責任保険	10,000	10,000	8,789	1,211	
職員等研修費	10,000	10,000	1,384	8,616	
振込手数料		0		0	
リース料	450,000	450,000	416,901	33,099	
手数料	6,000	6,000	5,280	720	
地域協力費	0	0		0	
その他	779,388	779,388	778,209	1,179	
事業費	332,038	332,038	56,499	275,539	
運営協議会経費	10,000		1,008	△ 1,008	予算:指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	322,038		55,491	△ 55,491	
その他	0	0		0	
管理費	1,354,630	1,354,630	2,100,601	△ 745,971	
光熱水費	200,000	200,000	265,444	△ 65,444	
清掃費	800,000	800,000	1,129,411	△ 329,411	
機械警備費		0		0	
設備保全費	0	0	0	0	
空調衛生設備保守		0		0	
消防設備保守		0		0	
電気設備保守		0		0	
害虫駆除清掃保守		0		0	
駐車場設備保全費		0		0	
その他保全費		0		0	
共益費		0		0	
その他	354,630	354,630	705,746	△ 351,116	
修繕費	474,000	474,000	0	474,000	予算:指定額
公租公課	2,365,388	2,365,388	2,257,045	108,343	
事業所税		0		0	
消費税	2,365,388	2,365,388	2,257,045	108,343	
印紙税		0		0	
その他		0		0	
その他	△ 1,977,500	△ 1,977,500		△ 1,977,500	
支出合計	16,508,944	16,508,944	16,779,016	△ 270,072	
差引	△ 956,860	△ 956,860	△ 713,658	△ 243,202	

自主事業費 収入	0	0	0	0	
自主事業費 支出	322,038	322,038	55,491	266,547	
自主事業 収支	△ 322,038	△ 322,038	△ 55,491	1,220,627	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

**令和2年度「葛が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,621,223		28,621,223	25,137,598	3,483,625	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	153,740	260	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,685,360	109,640	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	34,570,223	0	34,570,223	30,976,698	3,593,525	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>32,689,000</b>	<b>0</b>	<b>32,689,000</b>	<b>0</b>	<b>32,689,000</b>	
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,794,926</b>	<b>0</b>	<b>1,794,926</b>	<b>1,113,028</b>	<b>681,898</b>	
旅費	50,000		50,000	4,603	45,397	
消耗品費	250,000		250,000	189,634	60,366	
会議ठीい費			0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	131,694	68,306	
通信費	400,000		400,000	374,944	25,056	
使用料及び賃借料		0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	15,450	184,550	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	2,336	2,664	
職員等研修費	5,000		5,000	2,889	2,111	
振込手数料			0		0	
リース料	300,000		300,000	208,518	91,482	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	384,926		384,926	182,960	201,966	
<b>事業費</b>	<b>1,197,852</b>	<b>0</b>	<b>1,197,852</b>	<b>636,858</b>	<b>560,994</b>	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	101,852		101,852		101,852	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	138,000	13,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	15,858	299,142	予算：指定額
その他			0		0	
<b>管理費</b>	<b>360,556</b>	<b>0</b>	<b>360,556</b>	<b>558,383</b>	<b>△ 197,827</b>	
光熱水費	50,000		50,000	70,560	△ 20,560	
清掃費	300,000		300,000	300,222	△ 222	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	10,556		10,556	187,601	△ 177,045	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	予算：指定額
<b>公租公課</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>36,168,334</b>	<b>0</b>	<b>36,168,334</b>	<b>2,308,269</b>	<b>33,860,065</b>	
差引	△ 1,598,111	0	△ 1,598,111	28,668,429	△ 30,266,540	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	567,852	0	567,852	153,858	413,994	
自主事業 収支	△ 567,852	0	△ 567,852	△ 153,858	△ 413,994	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:葛が谷地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	21000000	19403624	1596376	21000000	20228351	771649	90000000	76934488	13065512			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	収入合計(A)	21000000	19403624	1596376	21000000	20228351	771649	90000000	76934488	13065512	0	0	0
支出	人件費	5500000	5196671	303329	17000000	16526030	473970	47000000	44980139	2019861			0
	事務費	20000	11638	8362	100000	65366	34634	350000	287910	62090			0
	事業費	12000000	11319441	680559	1400000	1299476	100524	23000000	21248585	1751415			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	支出合計(B)	17520000	16527750	992250	18500000	17890872	609128	70350000	66516634	3833366	0	0	0
	収支 (A) - (B)	3480000	2875874	604126	2500000	2337479	162521	19650000	10417854	9232146	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

## 令和2年度 自主事業計画書・報告書

## ■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

## ■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

## ■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	これから介護をしようとしている方、介護を始めたいばかりの方に向け介護に関する情報や、息抜きを提供していく。リラックスした雰囲気づくりをし、参加者同士でピアカウンセリングを行い、介護の負担や不安を軽減できる場を提供する。	1:高齢者		4月5月6月7月コロナウイルス感染予防のため活動自粛 8月夏季休み 9月お祭について・薬剤師 10月訪問歯科診療・歯科衛生士 11月福祉用具の使い方と介護技術 12月年末休み 1月高齢者の住まいについて 2月グループホームの話 3月振り返りと懇談会	3	13
2	子育てサロン きらきら	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児不安の軽減と保護者同士のネットワークづくり 情報提供	3:養育者及び乳幼児		みどり保育園の協力により、保育士がイベントを行ったり、あつまれ都筑のニューフェイスとタイアップして、おひさま広場への参加を行なう。(年3回予定) ふれあいの地区社協と共催でおやこの広場『ぶらっとカフェ』さんの協力によるイベントも行う。(年4回予定) またイベントのないときは、サロンでの親子や参加している子ども同士が遊びを通じて繋がりが広がるように、都筑センターより家にはあまりないような布のおもちやの貸与を受けて場を提供している。 直近の子育てに関するサロンやイベント情報を提供。育児相談も適宜。 葛が谷企画4/17保育園の先生と遊ぼう(中止) 7/17初めてのシンフォニエッタ・トゥッティ親子コンサート12/18.ミニXmasコンサート3/19消防署に行こう5/15(中止)9/18.11/20.2/19 ふれあいの丘地区社協共催イベント 6/19.2/19 あつまれ！都筑のニューフェイスと共催実施・みどり保育園の園庭で遊ぼう	11	242
3	ハッピーアワー	h.18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃、就労先と自宅の往復で余暇活動が少ない障害者に遊びの場を提供し、参加者相互の交流・親睦を図ることを目的。また、バンド発表などを通じ、一般の方へ障がいについての啓発も行う。月一回 バンド活動 年間2回のカラオケ 年間3回のイベント出演	2:障害児・者		障害者対象リフレッシュサロンの運営 第1金曜日:カラオケ等 第3金曜日:バンド練習 イベント出演	6	86
4	ハッピーアワー 保護者会	R.1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいを持つ子供の親の会 子の高齢化に伴う親の更なる高齢化 情報交換・研修の場 子供の活動中に別室での活動	1:高齢者		高齢化する保護者のための集い 孤立しないための把握	6	34
5	編み物サロン	H.25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手芸を通じた仲間作りと生きがいづくりを目的とする。 指先を使うため、認知症予防も目的	1:高齢者		毎月第4水曜 13:30～15:00開催 ボランティア講師2名が参加し、参加者へ編み物を教えている。	8	47
6	ふれあいポッチャ	H.25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	身体に負担の少ないポッチャゲームの実施を通じて、介護予防や仲間作りを目的とする。	1:高齢者		毎月第2水曜 13:30～15:00 開催障がいのある方でも行えるポッチャを開催。毎回最初にストレッチと最後にお茶飲みもやっている。 準備体操として、ケアプラザの体操指導講習会に参加した講師によるストレッチを行っている。	5	62
7	配食サービスはまゆう	H7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居や高齢者世帯の方を対象に安心した生活を送っていただけるよう支援をすることを目的としている。	1:高齢者		ボランティア主催による高齢者対象配食サービス 毎月第1水曜日と第3水曜日に実施。 第1水曜日は高山や窪田南などのエリアを対象に実施。 第3水曜日はかちだや新栄などのエリアを対象に実施。	0	0
8	かばさんの絵画教室	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	他の趣味の教室に通う事が困難で、閉じこもりがちになっている高齢者及び障害児を対象に開催、閉じこもり解消や生きがい作りや交流を図ることを目的とする。	1:高齢者	2	ボランティア主催による、高齢者及び障害児対象の絵画教室 毎月第2・4土曜日午前中に実施。	9	69
9	くずがやゆめひろば	h21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	障がい児の余暇支援から始まったが、地域と障がい児を繋げる。活動へと移動中	2:障害児・者		各民事協で今年度は当該家庭のお話を聞くこと。当該家庭との座談会実施予定9-11月	10	146
10	都田子育てサロン	H26	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て相談・お友達作り・居場所づくり	4:子ども・青少年		今年度は通常でなく、周知、啓発、電話やラインの活用について議論し実施していく予定。 今年はまだ動きが無い	0	0
11	ヘルスメイトの栄養講座	H4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康な食事の普及活動	5:地域			0	0
12	平台親子サロン	H28	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	民生委員の相原さんが立ち上げられた。津田の子育てサロンには行きにくい子育て世代のよりどころとなっています。	4:子ども・青少年		未就学児とそのお母さんのためのサロン アニマルセラピー・リトミック・クリスマス会など年間4回	0	0
13	ほほえみの会	H13	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	葛が谷地域ケアプラザエリアを対象として、介護保険や一般行政サービスでは対応できない日常のちょっとした事を支援、また、ボランティア活動を通じ、地域社会の福祉・交流に寄与するとともに、会員同士の親睦を図ることを目的とする。	1:高齢者		定例会を毎月第1水曜日に実施。依頼についての日程調整等を行い、それぞれ活動を実施。	56	184
14	しあわせ会	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	仲町台5丁目に住む方を中心に気軽に参加ができる運動を行うサロンの場を通じて、地域の体操指導者の活動の場も提供する。	1:高齢者		地域体操指導者及びボランティアを主体とした運動及び栄養についての知識をサロンとして提供 毎月第1火曜日 午後	4	49

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	ジャンベ健康づくり	R2	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	西アフリカの太鼓であるジャンベを利用した介護予防に資する取り組みを行う多世代交流の図れるグループ活動の場	7：その他		40～80代の方が参加し、太鼓やダンスを通じて健康づくり、生きがいづくりの場をつくる 2回/月 程度	9	119
16	スマホ講座	R2	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	コロナ禍の中孤独な高齢者を作らない。ラインを使えるようになり講座を家でもできるようにする。Zoomまで理解できるようにする。	1：高齢者	5	貸館利用者がコロナ禍のフレイルの低下を招かない御よう65-92歳地域や活動団体にスマホ講座を詳しくできるようにする。2回/月 1月まで 3月に荏田南 4月以降シニア農園 スマホお助け隊 えだきん発足11月から 地域大学生ボラ参加	6	138